

独立第三者の保証報告書

2024年9月17日

西松建設株式会社
代表取締役社長 細川 雅 殿

株式会社サステナビリティ会計事務所
代表取締役 福島隆史



1.目的

当社は、西松建設株式会社(以下、「会社」という)からの委嘱に基づき、2023年度の国内外グループCO₂排出量(スコープ1)26.5千t-CO₂、(スコープ2 ロケーションベース)23.4千t-CO₂、(スコープ2 マーケットベース)14.5千t-CO₂、(スコープ3 カテゴリ 1,2,3,4,5,6,7,11,12,13計)2.65百万t-CO₂e、エネルギー消費量212GWh、廃棄物排出量705千t、取水量729千m³、以下、会社単体の女性管理職比率(2024年3月末)0.43%、男性育児休業取得率75.8%、度数率(2023年度・休業4日以上対象)0.67(以下、総称して「パフォーマンス指標」という)に対して限定的保証業務を実施した。本保証業務の目的は、パフォーマンス指標が、会社の定める算定方針に従って算定されているかについて保証手続を実施し、その結論を表明することにある。パフォーマンス指標は会社の責任のもとに算定されており、当社の責任は独立の立場から結論を表明することにある。

2.保証手続

当社は、国際保証業務基準ISAE3000ならびにISAE3410に準拠して本保証業務を実施した。

当社の実施した保証手続の概要は以下のとおりである。

- ・算定方針について担当者への質問
- ・算定方針の検討
- ・算定方針に従ってパフォーマンス指標が算定されているか、試査により入手した証拠との照合並びに再計算の実施

3.結論

当社が実施した保証手続の結果、パフォーマンス指標が会社の定める算定方針に従って算定されていないと認められる重要な事項は発見されなかった。

会社と当社との間に特別な利害関係はない。

以上